



森ボラ 通信

第253号 2023年6月20日発行
NPO法人 **北海道森林ボランティア協会**

URL <https://www.shinrin-npo.info/>

札幌市豊平区平岸1条1丁目8-8 ラルズ生活研究センター

TEL (fax.): (011) 816-7010

E-mail: hshinrinv2002@nifty.com

活動報告

◆支笏湖周辺現場報告

今年度は烏柵舞・水明郷と野幌国有林の現場活動を北海道 CGC みどりところの基金から助成を受けて実施しています。支笏湖周辺の最近の活動状況を報告します。

『CGC 烏柵舞の森』

5月22日、2012～2013年にミズナラ、ハルニレ、ヤチダモを植樹した9区がシカの食害などにより成長が思わしくないのでアカエゾマツ500本、広葉樹ハルニレ、シラカンバ、ケヤマハンノキそれぞれ10本を補植しました。広葉樹には食害防止のためにツリーシェルターを25基設置し、ケヤマハンノキ5本は食害の状況を確認するために裸のまま植栽し、今後の状況を観察します。また、昨年植えたハルニレ2本のCGC 烏柵舞事業完了記念樹は、いずれも葉を出し定着したと思われまます。今後は植栽列、作業道の草刈り、生長調査そして秋の植樹を予定しています。



記念樹の状況



9-3 列広葉樹植樹、ツリーシェルター設置



アカエゾマツの植樹

『CGC 水明郷の森』

5月23日、広葉樹30本の植樹、見廻り、状況観察を行い今年度の活動内容を確認しました。6月13,14日にはそれを受けて植栽列、作業道の草刈り、2011年に建てた大看板の支柱交換、2011年に植栽し食害を受けなかったイヌエンジュ生長調査そして定点観測を行いました。天候に恵まれ予定した活動は全て終了し気持ちの良い汗を流しました。今後は草刈りの継続、生長調査などを予定しています。(文・事務局)



作業道の草刈り



イヌエンジュ調査

定点観測
地点から



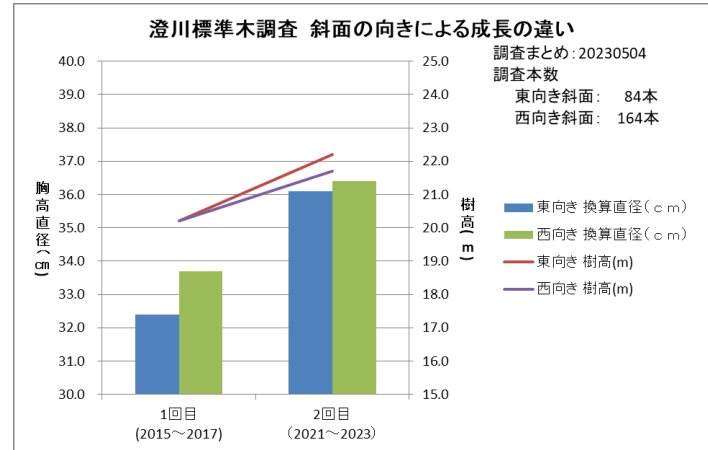
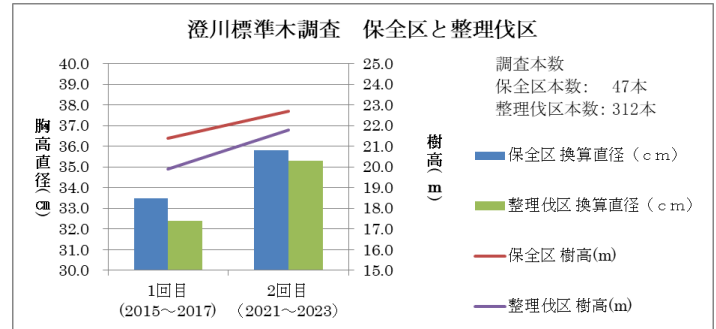
補修の終わった大看板の前で

澄川環境林標準木調査報告<その2>

今回は調査した350本余りの樹木から覗うことができることを、素人ながら検討しました。澄川環境林の面積の1/5程は保全区として手を加えていない区域です。その保全区内の標準木とそれ以外の整理伐区の樹木の生長度合いをグラフにしてみました。1回目調査から5年程得た2回目調査の胸高直径、樹高の伸びはいずれも整理伐区の方が大きくなっています。整理伐の効果が見られていると考えます。

澄川環境林は中央を右精進川が南から北に流れ、東西斜面が多いので斜面の向きによる樹木の生長度合いの違いをグラフにします。当たり前の結果ですが、西向き斜面より東向き斜面の方が成長は良いと判断できます。

樹種別まとめを表に示します。樹種数は20種となり澄川の高木になる樹木は網羅されたと考えます。樹種毎の年間成長量も算出し、全樹木の1年間の生長量は、胸高直径が0.47cm、樹高が0.33mとなりました。



2023年度 澄川環境林(A~E地区) 標準木調査樹種別まとめ									20230531
番号	樹種	1回目調査 (2015~2017年)		2回目調査 (2021年~2023年)		年間成長量		調査本数 (本)	備考
		平均胸高直径 (cm)	平均樹高 (m)	平均胸高直径 (cm)	平均樹高 (m)	胸高直径 (cm)	樹高 (m)		
1	アズキナシ	20.6	16.2	21.7	17.1	0.20	0.16	5	
2	イタヤカエデ	28.7	19.0	31.3	20.4	0.46	0.25	38	
3	イヌエンジュ	20.3	17.6	21.9	19.6	0.27	0.34	16	
4	ウダイカンバ	42.0	23.0	44.5	23.4	0.42	0.07	5	
5	エゾヤマザクラ	24.5	17.5	26.4	18.5	0.32	0.16	27	
6	オオバボダイジュ	37.0	21.2	39.3	19.0	0.78	-0.72	3	
7	カラマツ	34.0	19.6	36.5	22.5	0.44	0.49	18	
8	キタコブシ	28.5	19.2	32.6	22.5	0.71	0.57	5	
9	キハダ	28.8	18.5	30.6	20.2	0.31	0.29	3	
10	クリ	34.7	19.1	36.7	20.5	0.34	0.24	28	
11	ケヤマハンノキ	38.0	21.9	39.5	23.1	0.25	0.21	9	
12	シナノキ	32.9	20.8	35.4	23.1	0.43	0.40	25	
13	シラカンバ	30.7	21.5	33.9	23.1	0.54	0.28	30	
14	ドロノキ	41.0	23.8	39.1	24.7	-0.34	0.16	6	
15	ナナカマド	19.9	16.3	21.3	17.3	0.24	0.17	3	
16	ハリギリ	36.4	21.0	40.8	22.4	0.76	0.23	32	
17	ハンノキ	45.3	22.0	46.5	23.8	0.21	0.30	4	
18	ホオノキ	28.3	20.0	30.8	22.4	0.43	0.41	26	
19	ミズナラ	40.7	20.3	44.3	23.2	0.62	0.49	54	
20	ヤチダモ	39.5	27.2	42.2	30.6	0.47	0.58	14	
重み付き合計		11,536.3	7,088.9	12,471.5	7,750.1			346	
平均		33.3	20.5	36.0	22.4	0.47	0.33		平均経過年数: 5.80年

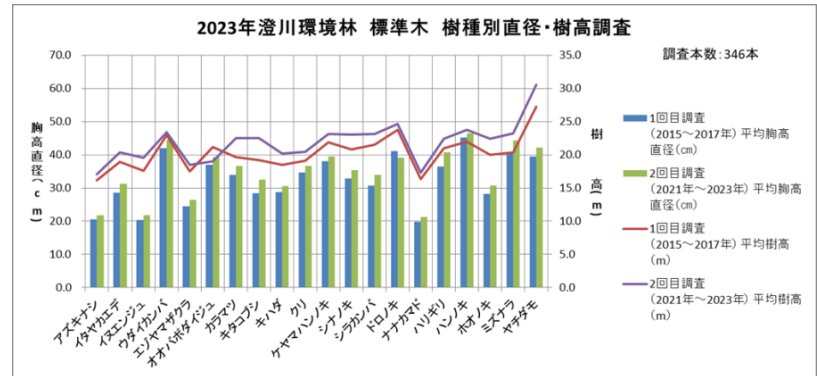
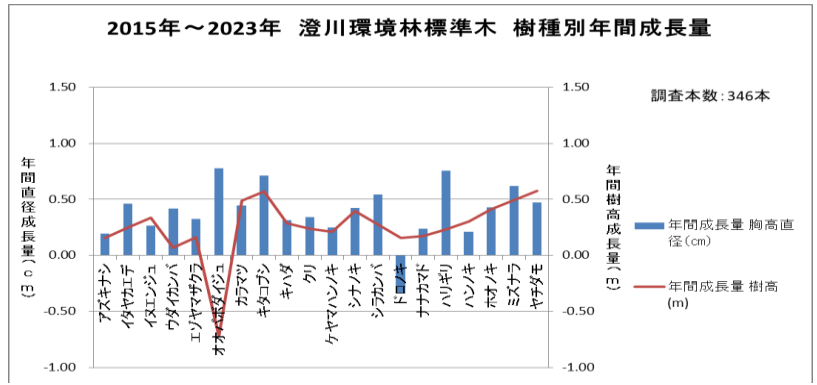
* 樹種別まとめは同一樹種3本以上を対象。

樹種別の直径、樹高をグラフに示します。大きくなっている樹種はウダイカンバ、ハンノキ(ケヤマハンノキを含む)、オオバボダイジュ、ミズナラ、ヤチダモなどです。

次に1年間の生長量をグラフに示します。これによると現在生長が著しいのは、ハリギリ、オオバボダイジュ、キタコブシそしてミズナラでしょうか。澄川環境林は戦後薪炭材に利用されカラマツの植樹を経て広葉樹二次林となり樹齢は50~70年程と考えられ、まだまだ生長段階と言えます。

成長量にマイナスがあるのは計測違い、聞き間違い、誤記などが考えられ、高齢者が多く集り活動をしているので致し方ないと思っています。

この調査は澄川環境林の森や樹木の状態を知る一つの手法として、私達が出来る範囲で継続し、今後の森ボラ活動の参考にしていきたいと考えています。樹木に関しては素人なので、まとめ方など皆さんの意見を寄せていただければ幸いです。(文・樫棒)



◆春の清掃活動を実施 古タイヤがなんと80本！！

5月19日澄川都市環境林にて、毎年恒例の春の清掃活動を行いました。毎年市道沿いからのタイヤ回収で苦勞していたので、今回は事前に作業道側から回収。その結果、古タイヤがなんと80本！犯罪レベルの量に協会員一同唖然としました。

他のゴミは澄川南小学校や隣のようつの方々の日頃の活動が功を奏して昨年の1トンから380kgと大きく減少しました。会員の皆様のご協力と、毎回ゴミの回収に当たって頂いている札幌市環境局豊平・南清掃事務所の方々に感謝いたします。(文・事務局)

■ 澄川の自然 46

トケンラン(杜鵑蘭・ラン科)

2019年の秋、何か見慣れない斑点の入った葉っぱが小さな群生を作っているのを見つけてから今年で4年になります。

環境省のレッドリストに入っているのを知り、毎年一喜一憂しながら女性群と共に見守ってきました。甲斐あって保護している場所2ヶ所と、所どころに顔を出している塊など、とても順調に育っていて、全体の花茎は蕾を付け20株はありました。この状況は、6月3日の活動日に、うれしくて喜んで確認しました。ところが

6月9日の活動日、朝一番に、花が咲いたかなと思いきや見に行きました所、保護している場所の花茎が、1本、2本は残っていますがほとんど無くなっていました。誰かに取られたのか、鹿に食べられたのか、何故？今の時期は、葉は枯れ、花茎だけがまっすぐに伸び楚々とした姿をしています。全部揃って咲いた所を見たかったです。



写真/野幌自然休養林(西川瀨二著)・文/西野(澄)

新入会員の紹介～よろしくお願いします！

おおしま さやか

◆大島 沙也佳さん（17歳）

自然環境や森林に興味を持ち体験後すぐに入会。学校でも生物愛好会に所属するなど森ボラにピッタリの趣味をお持ちです。日頃から人の役に立ちたいという思いが強く、バイタリティー溢れる彼女に優しくサポートをお願いします。

あおき ちか

◆青木 千佳さん（57歳）

自然や草花に興味があり体験参加した日が澄川の観察会の日で、早春の爽やかな森に魅了されて入会。頻繁には参加できませんが、参加したときはよろしくお願いします。

■今月の幹事会

出席者(6/7):大窪・荻田・樫棒・加藤・清澤・西野(澄)・松藤・矢野・早坂・平・老田

- 2023年7,8月活動スケジュール(7月幹事会7/5(水)):了承
- 2023年4月会計報告:NPO新会計基準を採用し試行中。固定資産の計上判断。了承
- 2023年度森林・山林多面交付金事業5月報告:モニタリング説明会参加。了承
- 2023年度親子森林教室第2回活動スケジュール:6/11播種体験(オヒョウニレ、エンゾヤザクラ)、森のフリースタイル(花の観察、チップ作業体験)
- 交通費支給基準:了承
- 現場報告
 - 野幌トトロップの森の地存え状況:順調に推移。
 - 烏柵舞の補植:5/22実績(広葉樹30本、アケボノマツ498本)、秋の補植予定アケボノマツ270本
 - 澄川標準木調査樹種別まとめ:各樹種別の生長量、樹高と標高の関係。
- その他
 - 物品購入時の注意事項:
 - 整理伐担当者の選任:樹木園委員(清澤、大窪、西野(澄))、矢野、樫棒で勉強しながら進める。
 - 新人お世話係:青木ー西野(澄)、大島一本郷。

■活動履歴

月日	行事・活動地	参加人数	活動内容
5月17日(水)	野幌国有林(トロッポ)	8	笹刈り、地存え、モニタリング地設定
5月19日(金)	澄川	14	春の清掃活動、水質調査、苗畑整備
5月22日(月)	支笏湖(烏柵舞)	18	9区補植(アケボノ 500本、広葉樹30本)、ツリーシェルター設置
5月23日(月)	支笏湖(水明郷)	13	8-2,3列補植(広葉樹30本)、ツリーシェルター設置、見廻り
5月25日(木)	有明	7	下草刈り、食害防止網補修、竹支柱採取
5月28日(日)	澄川	18	集材、木道補修準備、ホダ場管理、炭焼き準備
5月31日(水)	野幌森林公園	13	自然ふれあいセンター職員の案内で林内を散策
6月3日(土)	澄川	18	中流橋補修、機器整備、自然観察会
6月6日(火)	野幌国有林(トロッポ)	9	笹竹刈り、地存え
6月7日(水)	ラズ研究センター2F会議室	11	幹事会
6月9日(金)	澄川	14	親子森林教室準備(降雨のため11時解散)
6月11日(日)	澄川	17	第2回親子森林教室
6月13日(火)	支笏湖(水明郷)	16	植栽列の下草刈り、大看板補修、イヌエンゾウ生長調査
6月14日(水)		16	作業道の笹草刈り、定点観測